

1. 本年度の保育の重点

- (1) ほめてのばす保育～子どもの良いところをタイムリーにほめるように心がける。
- (2) 音楽に力を入れた取組～青組(年長)で新しく音楽の活動に取り組む。
- (3) 教育水準の確保～コロナ禍においても最大限の効果が得られる教育を追究する。

評価段階      A とても思う      B そう思う      C あまり思わない      D まったく思わない

分野	評価項目	自己評価
教育内容について	①今年度の運営の重点「ほめてのばす保育」「音楽に力を入れた取組」「教育水準の確保」を達成できるよう努力しましたか。	B
	②子どもの発達段階や興味関心、教育要領を踏まえて計画的に保育にあたりましたか。	B
	③恵まれた自然の中での遊びを通して、豊かな心や健やかな身体を育む保育に努めましたか。	A
	④子どもとの信頼関係を基盤とし子どもが安心して自分らしさを表現できるようにする保育に努めましたか。	A
	⑤遊びを通して子どもの意欲や興味・関心を広げ、様々な気づきや学びが生まれるようにする保育はできましたか。	A
	⑥人との関わりを通して、人と関わる楽しさやお互いを大切にすることを育む保育はできましたか。	A
	⑦社会生活を送る上で必要な習慣や態度を身につけ、社会の中で健康で楽しく生活できる態度を育む保育はできましたか。	B
	<b>改善策</b>	改善策に対する評価
<p>今年度もコロナ禍による制限はあったが、活動や行事ができるよう話し合いを重ね、状況を鑑み最善の方法を考え行ってきた。保護者からは一定の評価が得られたが、環境を生かした保育の時間を増やすことや、以前に行っていた行事の復活を望む声があった。次年度に向け、さらに環境を生かした保育について教師間で話し合いを深め、日々の活動の中でよりよい保育が行えるよう工夫したい。行事の在り方についても、状況に合わせながら出来ることから行なっていきたい。</p>		A
<b>学校関係者評価委員による意見</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常の保育時間の中で、子どもたちが自ら考え、気付いていけるような声掛けがなされている様子をよく目にしました。屋外での遊びが工夫されており、四季の移り変わりを肌で感じる機会が多く、豊かな感性を育んでいる様子が、子どもたちの会話からも聞こえてきます。また、異年齢との関わり方についても、子どもたちの成長に合わせたスケジュールが生まれ、ストーリー性もあり、しっかりと考えられていると感じます。</li> <li>・ 教育内容につきましては、コロナ感染症対策を講じながらも子どもたちを大切に思い、活動を工夫されてきたことが良くわかります。今後は、緩和されたコロナ感染症への対応と同時に行事の復活という中で、厳しいかじを切らねばならない場面も出来るかもしれません。しかし、素晴らしい環境下で、特色ある教育活動を行えるのもばんけい幼稚園の素晴らしいところです。ご期待申し上げます。</li> <li>・ アンケートを見ると保護者の満足度は良好である。ご意見の中で水曜日の保育時間の記載があるが、どのくらいの割合の方がそのように感じているかを知る必要があるのでは。</li> </ul>		

分野	評価項目	自己評価
保護者との連携	⑧一人一人の育ちを伝え合い、保護者との連携を図りましたか。	B
	⑨おたよりや懇談などを通して幼稚園の考えや様子は伝わっていますか。また、発信方法等の工夫はできましたか。	B
	⑩保護者の立場や考えを理解しながら、謙虚な姿勢で接することができましたか。	A
	<b>改善策</b>	改善策に対する評価
	<p>コロナ禍により人数や時間の制限をするなど対策を取りながら、活動や行事への保護者の参加ができるよう努めてきた。また子どもたちの様子が伝わるように行事や活動の動画配信、便りに写真を入れて子どもの様子を伝えてきた。更に昨年度の改善策から、今年度は SNS を取り入れ日常の子どもの姿を伝えるようにした。SNS を取り入れたことでよりリアルタイムで子どもの様子が伝わったとご意見をいただいた。次年度は発信方法のさらなる工夫、改善を検討するとともに、対面での交流も大切に、保護者への理解をより得られるようにしていく。</p>	<b>A</b>
<b>学校関係者評価委員による意見</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参観などは日程や時間帯を分散して行うなど、子どもたちの幼稚園での姿を見る機会を損なうことなく実施されました。また、運動会や年長のお泊り会は、コロナ前と同様の内容までご準備いただきました。子どもたちにとってはかけがえのない思い出となり、多くの保護者が我が子の成長を十分に実感できました。今年度から始まった SNS 配信では、子どもたちの様子を動画でも知ることができ、子どもから聞く幼稚園の話も、よりリアルに感じることができ、会話も弾みました。</li> <li>・ SNS を活用し保護者へ教育活動を発信したことは素晴らしいです。適切な情報発信と情報共有はとても重要です。特に SNS はコロナ禍での工夫となるが、今後は直接子どもたちの様子を見ていただける機会が増え、保護者同士も実際に会って交流できる場ができることにご期待申し上げます。</li> <li>・ 保護者の意見に 100% 対応することは難しいが、出来るだけ取り入れ、どうすれば可能かを職員全体で話し合ってください。</li> </ul>		

分野	評価項目	自己評価
勤務姿勢について	⑪体調管理に気をつけ、元気に保育ができていますか。	A
	⑫社会情勢や幼児教育に対する要請、期待を受け止め、保護者の願いや思いをしっかりと受け止めることができましたか。	B
	⑬ばんけい幼稚園の組織の一員として、お互いを認め積極的に連携・協力して運営に参加することができましたか。	B
	⑭ばんけい幼稚園の運営組織（理事会、評議員会の方針）を理解しながら、職務を遂行することができましたか努めましたか。	A
	<b>改善策</b>	改善策に対する評価
	<p>昨年度に引き続き、園として感染症の対策を行ってきた。職員の欠勤などもあったが、教師間で連携を取り、協力しながら保育を行ってきた。子どもたちの安全を第一に意識し、行政や、市内の小学校、幼稚園の情報収集に努め、対応策について検討を積み重ねてきた。引き続き情勢を総合的に検討、判断しながら保育を進めていきたい。</p> <p>全体的には園長を中心とした運営に努め、総務会、リーダー会、職員会議などで組織の一員として運営に参画する意識を高めてきた。</p>	A
<b>学校関係者評価委員による意見</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 在園児はもちろん新入園の子どもたちの顔と名前を先生方全員がしっかり把握してくださるなどプロ意識を感じ安心します。保護者からの相談事も先生間で情報が共有されており、幼稚園全体で解決に尽力くださる姿勢が励みになります。先生方はもちろん職員の方々もバスの管理や園舎周りの安全管理に努力を注いでくださり、安心して子どもたちを任せられる環境にあると感じます。</li> <li>• 職員の体調不良で保育が難しい時も協力し合い園運営をされている様子が分かります。職員の皆様の心身の健康が一番です。保育に最も影響する部分であるからこそ、これからも職員みなさんで健康に留意され、子どもたちのために笑顔で頑張ってくださいたいです。ばんけい幼稚園で育った子どもたちを受け入れるのが楽しみであります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。</li> <li>• 活動についても概ね良好と思われる。『ばんけい幼稚園の教育についてのアンケート』の⑫園の子育て支援事業について「思わない」と無回答で23%あるので、次年度に向けて内容を精査してみたいかでしょうか。</li> </ul>		